

CEATEC 2025 広報担当者説明会

2025年8月22日(金)



CEATECのこれまでの歩み





～1990年代

CEATECの前身
日本電子工業展(1962-)
エレクトロニクスショー

2000年～

エレクトロニクスショーと
COM JAPANが統合
CEATECとして新たなスタート

2016年～

CPS/IoTを実現する
電子部品・デバイス・
ソリューション・サービスを含む
総合展へ進化

2024年

Japan Mobility Show
Bizweek 2024と併催
展示会同時での共創
新たな展開へ

出展者数

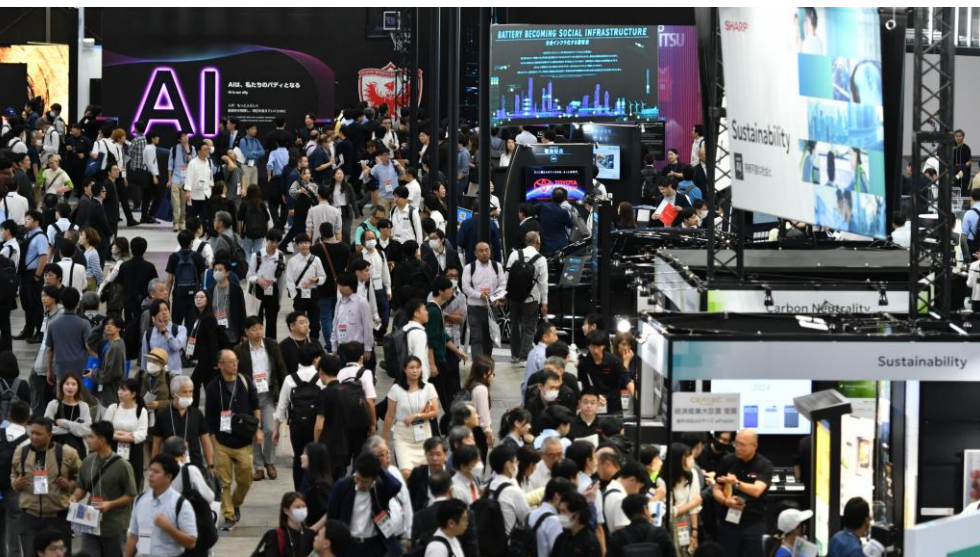
808 社/団体

スタートアップ/大学研究機関 出展者数

188 社/団体

海外 出展者数

25 か国/地域より **158** 社/団体



来場者総数

112,014 名



自動車・輸送用機器

約 **12,000**



製造・機械・精密機器

約 **12,000**



電子部品・電子デバイス

約 **7,400**



情報処理・情報サービス

約 **5,000**



電子情報通信機器

約 **4,000**



ソフトウェア

約 **3,500**



官公庁・団体

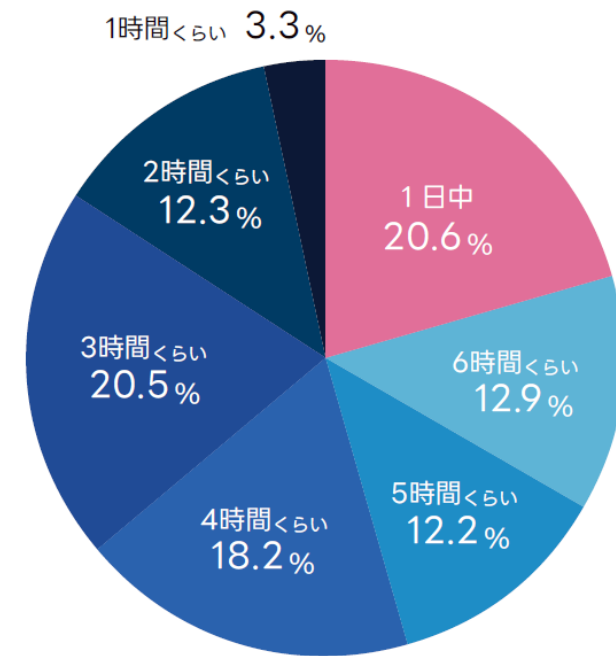
約 **3,500**



学生

約 **8,000**

来場者の滞在時間



CEATECの注目度・影響力（2024年実績）

CEATEC®

登録来場報道関係者数

1,087名

デジタル記事

6,688件



国内 テレビ/ラジオ等放送データについて

国内

主な放映/放送実績

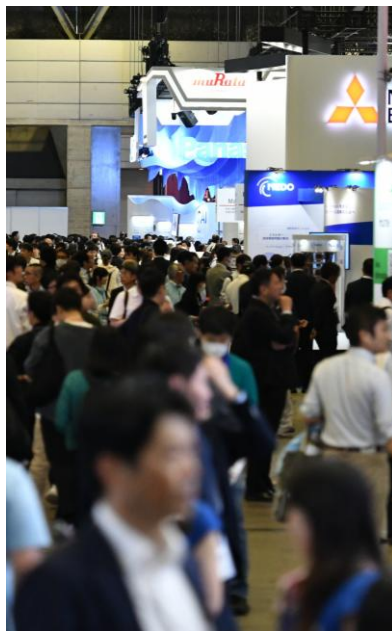
39番組 **2時間29分39秒**

新聞 ※会期4日間のみ

242件

動画ニュース(YouTube)

1,298件



SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)

X (Twitter)



インプレッション数

5,400,000

いいね

17,000

動画再生数

166,000

Facebook



インプレッション数

4,610,000

動画再生数

80,000

動画再生時間

260時間

LinkedIn



インプレッション数

1,032,000

Instagram



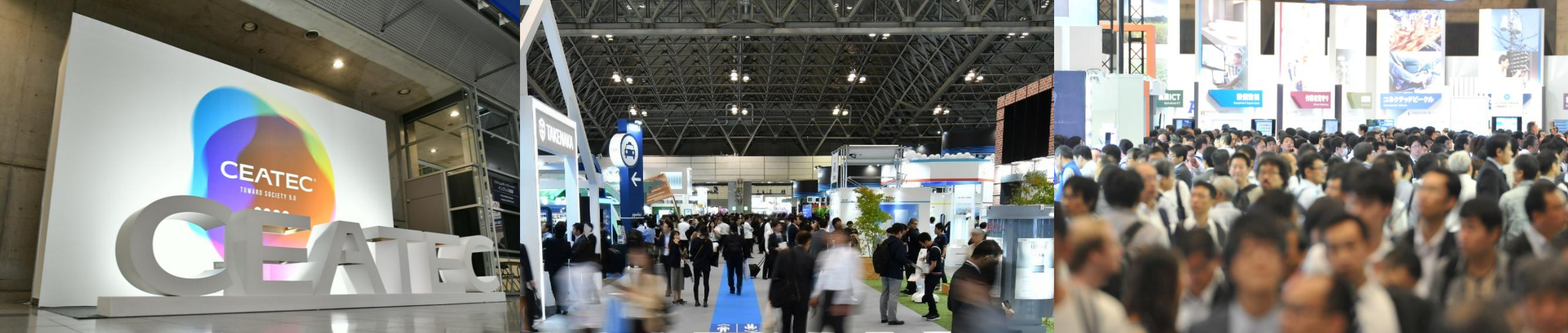
リーチ数

1,190,000

リンククリック数

6,337





CEATECは、デジタル産業を支える人たちとデジタル技術を活用する人たちが一同に会し、デジタル技術の発展ならびに社会実装はもとより、デジタル技術に親しみ、学び、共創する場を提供することで、社会を豊かにすることを目指す、「デジタルイノベーションの総合展」



CEATEC 2025 開催概要

開催テーマ Innovation for All

開催趣旨 経済発展と社会課題の解決を両立する
「Society 5.0」の実現を目指し、あらゆる産業・
業種の人と技術・情報が集い、「共創」によって未来を描く

会 期 2025年10月14日(火)～17日(金)

会 場 幕張メッセ

入 場 無料（全来場者登録入場制）

主 催 一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）



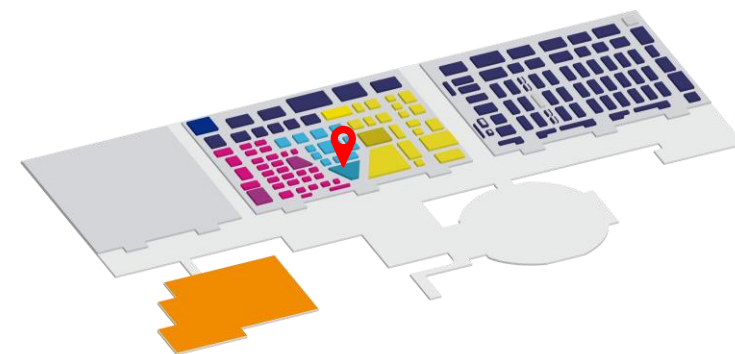
-



AX
PARK

AXパーク

AXパークでは、研究機関からスタートアップまで多様な出展者が集い、AIの最新技術と社会実装の取り組みを紹介します。特設ステージでは生成AIや産業AIなど幅広い分野のセッションを連日開催。展示とプレゼンテーションを通じて、AIの現在地と未来を体感できる注目エリアです。



AXステージ (AS)

	DAY 1 10/14 (火)	DAY 2 10/15 (水)	DAY 3 10/16 (木)	DAY 4 10/17 (金)
A M	AXパーク出展者による ステージセッション	AXパーク出展者による ステージセッションを予定	AXパークプログラムパートナー 独立行政法人情報処理推進 機構 (IPA)	トークショー
P M		AXパークプログラムパートナー 理研の「AI for Science」 の取り組み最前線 (1)		AXパークプログラムパートナー 理研の「AI for Science」 の取り組み最前線 (2)

ステージプログラムの詳細は9月よりCEATEC公式Websiteにて公開予定。



**PARTNERS
& GLOBAL
PARK**

パートナーズ&グローバルパーク

「Society 5.0」の実現を目指した14の独自テーマを設定したパビリオンが出展します。また、EU各国+5か国がブースを構え、最先端技術や革新的なソリューションを発信する予定です。

(EU (日欧産業協力センター)、カナダ オンタリオ、ラトビア、インド、ウクライナ、ウズベキスタン)



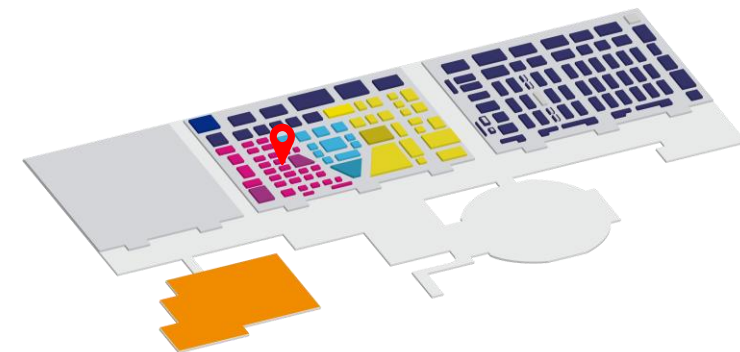
DAY 1 10/14 (火)	DAY 2 10/15 (水)	DAY 3 10/16 (木)	DAY 4 10/17 (金)
10:30-11:10 地方創生 DX シンポジウム 2025 in CEATEC / GW2050 11:30-12:10 アビームコンサルティング 12:30-13:10 海と未来をつなぐ！ 海洋 DX 時代の新しい通信技術 15:30-17:00 JC-STAR × 消費者市場：セキュリティを価値に変える仕組みとは	10:30-11:10 一人の活躍を経済成長にー 国際標準と国内デファクト標準推進活動及び取組み事例紹介 11:30-12:10 お預かりした生活情報から住まい手の無形資産を創造する新しい住まい 12:30-13:10 株式会社ヤマダホームズ 13:30-14:10 半導体関連産業によるオープンカリキュラム 14:30-15:10 超高齢社会を支える、ヘルスケア AI・DX の最新動向 15:30-17:00 半導体人材育成アカデミアセッション	10:15-11:15 地方創生 2.0 (仮) 11:30-12:10 位置情報業界 5 人が語る 業界の「進化」と「余白」 12:30-13:10 B2C 企業が居ける、暮らしに寄り添うスマート体験——生活ニーズの多様化に応えるエディオンの挑戦 13:30-14:10 SOMPO が取り組む次世代モビリティへの挑戦 14:30-15:10 トレンドーズ株式会社 15:30-17:00 スマートホームの未来：IoT 家電・住設機器における暮らしのデータ連携と防災活用	10:30-12:10 次世代モビリティ (仮) 12:30-13:10 DM は運用型の時代へ、データとパーソナライズで実現する「伝わる・測れる・ラク」な DM 戦略 13:30-15:10 ”行政 DX：高いリスク、苦渋の選択、大胆な革新” EU と日本における行政 DX——発注者と提供者による対話 15:30-17:00 命の電源、未来へつなぐ～ポータブルバッテリー・電動車による、災害時の電力途絶下でも医療を止めないために今知っておくべきこと～



NEXT
GENERATION
PARK

ネクストジェネレーションパーク

100以上のスタートアップ、大学研究機関、企業内新規事業開発部門が出展。共創パートナー・協賛・スポンサーなどのご協力のもとコンファレンス・セミナーの形で紹介するトークステージを新設。



DAY 1 10/14 火	DAY 2 10/15 水	DAY 3 10/16 木	DAY 4 10/17 金
13:00-14:00 協業が動き始める前に整えるべきこと 2024 年 協業事例で考える、初動段階の重要論点 15:30-17:00 Next アントレ 2025 学生ピッチコンテスト 	10:30-11:30 地域×知財× SPIN X『眠れる知財・技術を地域 GDP に変える』 11:45-12:45 CEATEC 2025 海外スタートアップピッチ&交流会 13:00-14:00 愛知 x 海外 SU 14:15-15:15 新規事業経営の全体像 大企業の業態変革ロードマップを解説 15:30-17:00 テクノロジーが切り拓く地域産業：自治体協業ニーズピッチ&イノベーション討論会	13:00-14:00 ヘルスケア領域の新規事業開発とオープンイノベーション戦略 明治と第一三共ヘルスケアの実践論 14:15-15:15 メガバンク VC3 社キャピタリストが語る「激変する市場環境におけるスタートアップ・企業共創のあり方とは」 15:30-17:00 CEATEC 2025 ネクストジェネレーションパークピッチコンテスト	10:30-11:30 大学発スタートアップセッション 11:45-12:45 アート×ビジネス 13:00-14:00 東レ流 “未来の創り方” ～現代版 “のれん分け” による “シン・繊維産業” 創造への挑戦～ 14:15-15:15 IBM × NEC が語る。なぜ新規事業に挑むのか？ 15:30-17:00 CEATEC 2025 事業会社発 新規事業／スピンオフ ピッチコンテスト

<マッチング支援企画>

共創体験ツアー

課題に適したスタートアップ等をアビームコンサルティングが選定/案内し、マッチングを支援

共創アイデア生成 AIエージェント

アビームコンサルティングの共創ノウハウを活用した AI エージェントが CEATEC 出展企業との共創アイデアを即時生成

業界をリードする企業や有識者によるセッションをはじめ、注目テーマを多角的に掘り下げるパネルディスカッション、出展者による技術紹介や導入事例のプレゼンテーションなど、多彩なセッションを予定しています。



Day 1
10月14日(火)

オープニングセッション、「AI」「サステナビリティ」「地方創生2.0」
「オール光ネットワーク」など、最新トレンドに関するセッションが多数

オープニングセッション

10 : 00

オープニングセレモニー

10 : 15

AIをけん引するキーパーソンによる講演

13 : 00

サステナブルな社会の実現に向けて

15 : 00

地方創生2.0に関するセッション

主な登壇者（9月2日に公開予定）

 本田技研工業株式会社 三部 敏宏 氏	 三菱電機株式会社 漆間 啓 氏	 さくらインターネット株式会社 田中 邦裕 氏	 産総研G-QuATセンター 益 一哉 氏	 自動車/環境ジャーナリスト 川端 由美 氏	 IPA デジタルアーキテクチャ・デザインセンター 津田 通隆 氏
#社会課題解決 #サステナビリティ #モビリティ	#社会課題解決 #サステナビリティ	#社会課題解決 #データ・クラウド #次世代通信	#未来創造 #AI・生成AI #次世代テクノロジー	#世界トレンド #モビリティ #キーデバイス	#未来創造 #データ・クラウド #AI・生成AI

Day 2
10月15日(水)

「5G/6G」「スマートホーム」「産業データスペース」など、さまざまな事例を紹介、
また将来を展望するセッションが満載

Day 3
10月16日(木)

「ダイバーシティ」「海洋DX」「グリーンxデジタル」など、最新トレンドに関するセッションを多数展開

Day 4
10月17日(金)

「空飛ぶクルマ」「モビリティ」「未来探索」など、関連産業含めた未来に向けたセッションが多数

CEATEC公式Webサイトにてオンラインセッションを公開（10月1日～31日）



会期前の発信をさらに強化、報道関係者との交流会や主催者記者会見を実施



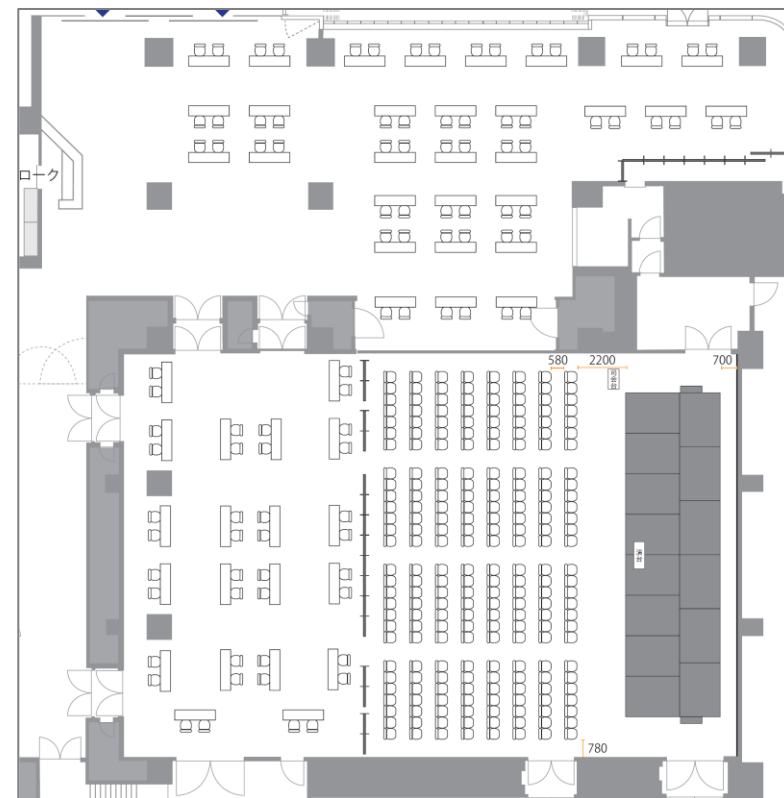
9月11日(木) : 報道関係者説明会 + 報道関係者と広報担当者の交流会 (会場 : AP日本橋)
→ 会期に取材予定の報道関係者とのネットワーキングの機会を設定しています

10月7日(火) :

CEATEC 2025 記者会見 (CEATEC AWARD 2025の受賞発表など)

+ CEATEC AWARD 2025 Select Collections (先行展示)

(会場 : 東京ポートシティ竹芝 ポートホール)



広報・PR



2024年 主要紙の記事見出し

- » 「CEATEC開幕 AIとロボ、現場作業革新」(日本経済新聞)
- » 「シーテック「研究から普段使いへ」 AI関連展示 主役に」(読売新聞)
- » 「シーテック開幕 バディとしてのAI体感」(朝日新聞)
- » 「AI関連出展 半数以上 IT展示会 シーテック開幕」(産経新聞)
- » 「AI関連半数占める 千葉・自動車技術展示も シーテック開幕」(毎日新聞)

公式Webサイト 情報掲載

オンライン出展者ページでは開催前に展示製品の情報発信にご活用いただけます。開催後のフォローアップに活用できる「ページ来訪者のデータ取得（有料）」も可能です。

出展情報の 記事化 (ニュースセンター)

独自の取材・編集チームが出展者を取材し、出展情報に関する記事やニュースを公式Webサイトやオウンドメディア「ceatec experience」、SNSで発信します。

プレスルーム内 プレスリリース コーナー

国内外の報道関係者が集まるプレスルームに出展製品等のプレスリリースを設置することができます。

海外 情報発信施策 【有料】

出展内容に応じて海外メディアとのマッチングを実施しオンライン取材をアレンジします。

CEATEC AWARD 【有料】

イノベーション性が高い出展内容に授与されるアワードです。応募者は10月7日の記者会見で有料展示スペースをご利用いただけます。

来場者データ 読み取り 【有料】

来場者が携行するバッチのQRコードを読み取るだけで来場者の情報が即座に確認でき、すばやい営業活動やブース来場受付の簡略化につながります。

ビジネス ミーティング スペース 【有料】

フリードリンクサービス付きの顧客との打ち合わせや商談に利用いただける共有スペースを利用いただけます。

特別招待券 【有料】

重要顧客や役員の接遇にご利用いただける「特別招待券」を用意しています。ご利用の際は専用の受付にてお出迎えいたします。

開催前の ブース集客・ PR広告

約70万セッション数を誇る公式Webサイトでのバナー広告や、30万件を超す来場データベースに対して配信しているメールマガジン広告などを用意しています。

会場における ブース集客広告 【有料】

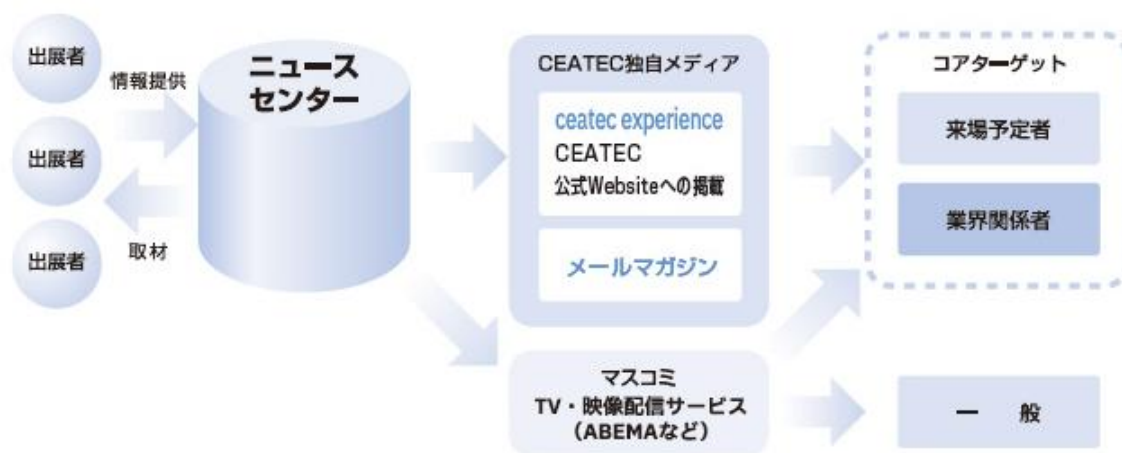
来場者に対する自社ブランドの訴求やブースへの集客が期待できる会場内外の広告プランを用意しています。



ニュースセンターの情報発信機能

ニュースセンターで記事化された情報は、CEATECの独自メディアであるCEATECニュースとしてCEATEC 公式Webサイト「ceatec experience」へ掲載されます。

そのほか、来場予定者・業界関係者へ配信されるCEATECメールマガジンでの記事掲載や、海外メディアを含むテレビ局や映像配信サービス各社に積極的に露出の働きかけを行います。



ceatec experience 掲載イメージ

ニュースセンターの取材・企画機能

専属ライターが出展者各位を直接取材し、ニュース記事を制作いたします。

ご希望に応じて潜在顧客や来場予定者に伝わりやすい表現方法をはじめ、テレビ番組に採り上げられやすい題材の選択などの企画の提案やメディア対応も行います。

詳しくは「[CEATEC 2025 出展者マニュアル](#)」をご確認ください

8月

22日(金) : 広報担当者説明会

9月

2日(火) : 公式Webサイトにて出展者リスト公開・来場事前登録開始

11日(木) : 報道関係者説明会 + 報道関係者と広報担当者の交流会

10月

7日(火) : CEATEC 2025 記者会見（主催者による記者会見）
+ CEATEC AWARD 2025 Select Collections（先行展示）

14日(火) : CEATEC 2025 開幕

① 今年のテーマは「Innovation for All」

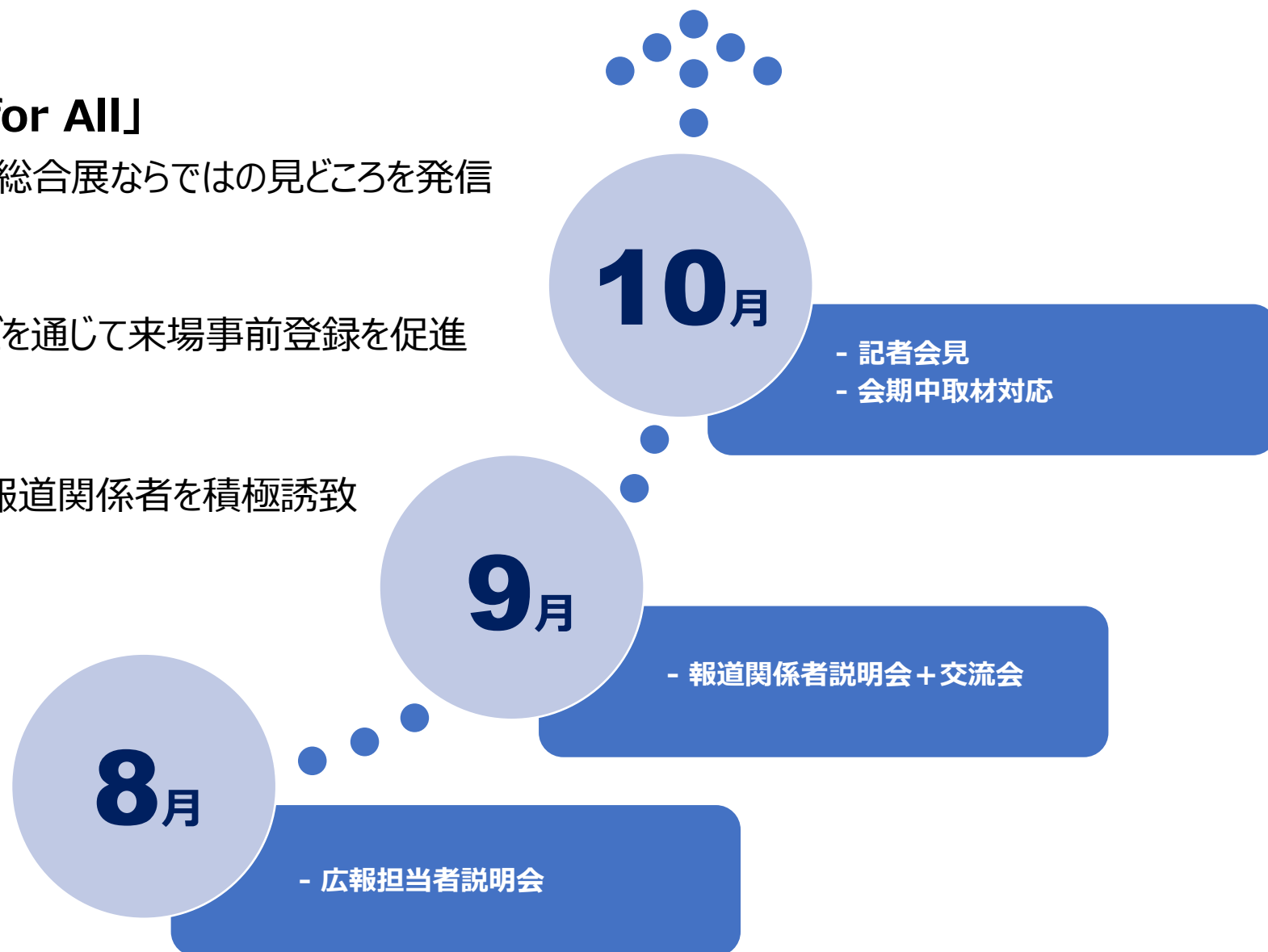
- AIをはじめ、デジタルイノベーションの総合展ならではの見どころを発信

② 会期前の発信を強化

- 報道関係者説明会、記者会見などを通じて来場事前登録を促進

③ 会期中の取材誘致を強化

- IT・エレクトロニクス担当を中心に、報道関係者を積極誘致



報道関係者説明会＋報道関係者と広報担当者の交流会

[日 時] 9月11日(木) 10:00～12:00

[会 場] AP日本橋（千代田区中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント 6F Room A+B）

[内 容] 見どころ解説、報道関係者と広報担当者の顔合わせ 他

[対 象] 報道関係者、出展企業/団体の広報担当者

[申 込] 出展マニュアルをご参照のうえ、9月1日(月)までにお申し込みください



CEATEC 2025 記者会見（主催者による記者会見）

CEATEC AWARD 2025 Select Collections（先行展示）

[日 時] 10月7日(火) 10:00～12:00

[会 場] 東京ポートシティ竹芝 ポートホール（港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー）

[内 容] 開催概要、出展者数の発表、CEATEC AWARD 2025受賞発表、先行展示取材

※ CEATEC AWARD 2025ならびに先行展示は【8月26日(火) 17時00分応募締切】です



出展者の皆様へのお願い



- ・「CEATEC 2025」の機会を最大限に生かしてください！

（私たち主催者もより多くの報道関係者を取材誘致できるよう取り組みます）

- ・会期前からの情報発信にご協力をお願いいたします！

（多くの出展者による早期の情報発信が幕張メッセへの来場誘致につながります）

積極的な情報発信で、一緒にCEATECを盛り上げましょう！



展示会で広報・PRを 最大化するために

公益社団法人
日本パブリックリレーションズ協会

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会 とは

一般企業の広報部門、PR業および PR業関連会社、学者、有識者などプロのPRパーソンで組織される団体。研修事業、顕彰 事業、会員相互の交流事業、出版事業、資格試験 の実施など、広報・PRの発展に寄与。1980年発足。2012年に内閣府より公益社団法人として認定。

日本パブリックリレーションズ協会 事務局長 須田基一

1991年、（株）電通PRセンター（現・電通PRコンサルティング）入社。

2006年 営業部長～2014年営業局長

2023年 執行役員関西支社長

2025年 公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会出向 事務局長

入社以来、営業職としてクライアントを担当。企業TOPへのPRコンサルティング活動を推進し、TOPコンサルティングのフレームを創出。IT通信企業27年担当、海外展示会などにも参加。ほか数多くのクライアント様を担当。

CEATEC

日本を代表する展示会。キーパーソンが集まる。
海外企業も出展。当然、メディアの関心が高い。

企業の思いは、「できれば自社取材してほしい。。。」

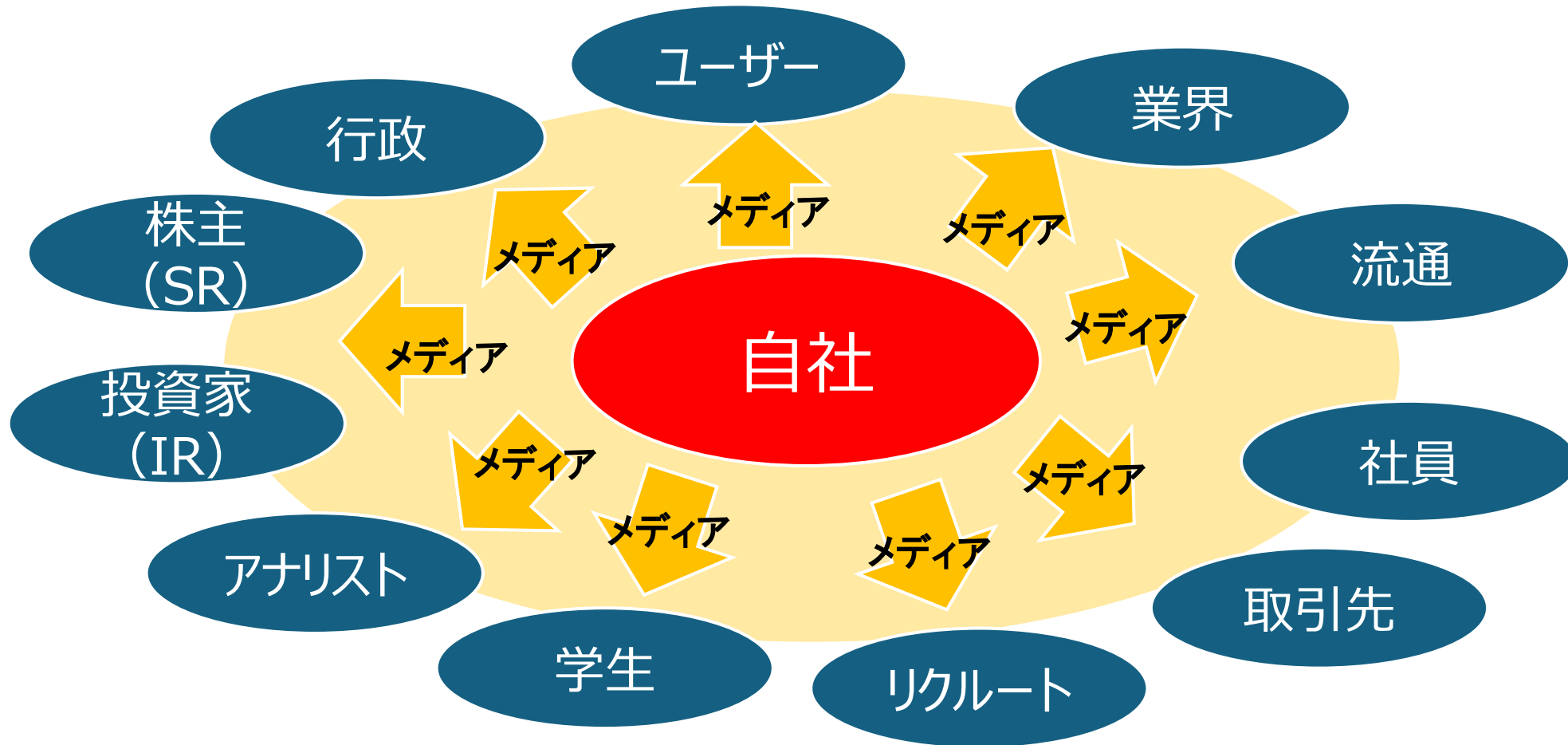
この想いを実現するために何をするか？

展示会で広報・PRを最大化するコツ

効果的な広報活動は、開催日に向けた**事前の準備と事前の情報発信**で決まる。
まずは、自社のステークホルダーを意識した、コンテンツプランニングとPRプランニングからはじめる。

- ☐ 来場者の想定は？メディア、投資家、流通関係者、お客様、学生・リクルートなど
- ☐ 自社商品・サービスと**社会課題**の接点は何か？
- ☐ 自社の説明資料は用意したか？（会社案内、ファクトブック、商品サービス資料、など）
- ☐ 来場者別に自社への興味は何か把握しているか？
- ☐ 特にメディアへは、事前コンタクトを行い取材テーマを調べたか？ **メディアの取材構成は決まっている**

企業の広報活動は、ステークホルダー（関係先）とのリレーションづくり。
ステークホルダー別に影響が大きいメディアは存在する。



メディアとの付き合い方のコツ

- ・メディアの（取材）目的を知る
- ・自分の会社を知ってもらうには、自社、業界のこと、日本経済の中の視点で話す。
- ・会話は結論から話す。

①迅速な対応

※記者は締め切りに追われている

②正確な対応

※誤報は記者にとって命取り

③誠実な対応

※信頼関係／知らないことは“知らない”

④公平な情報公開

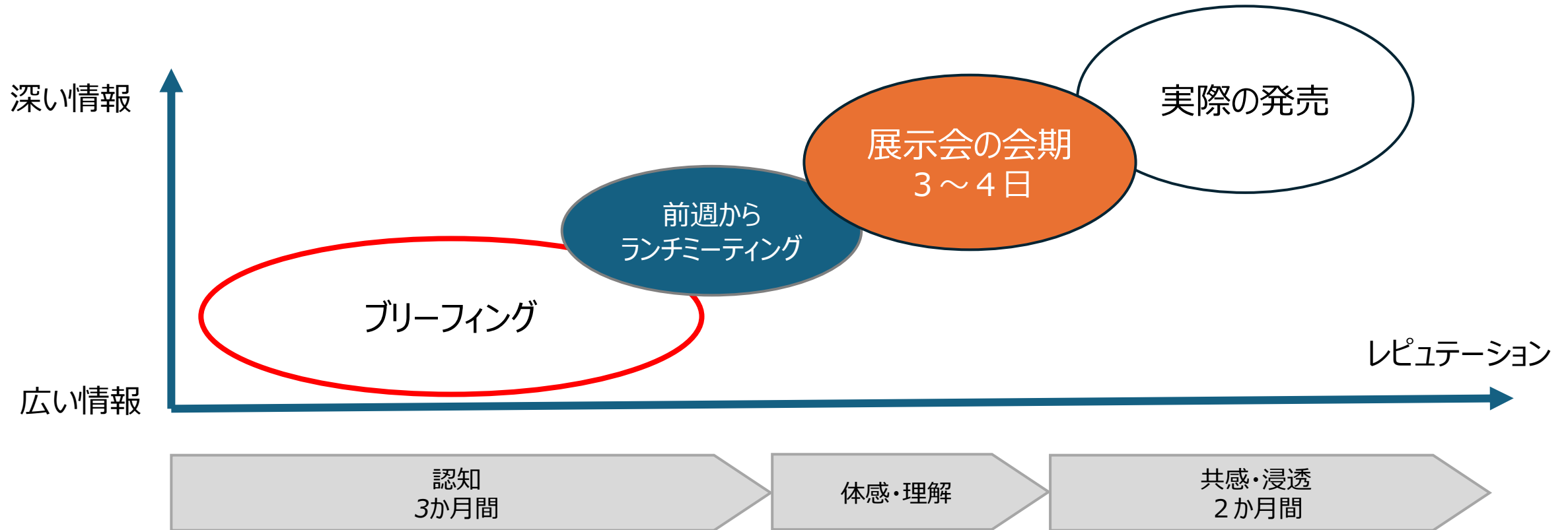
※平等に扱う／リークはリスク

⑤原稿は一任する

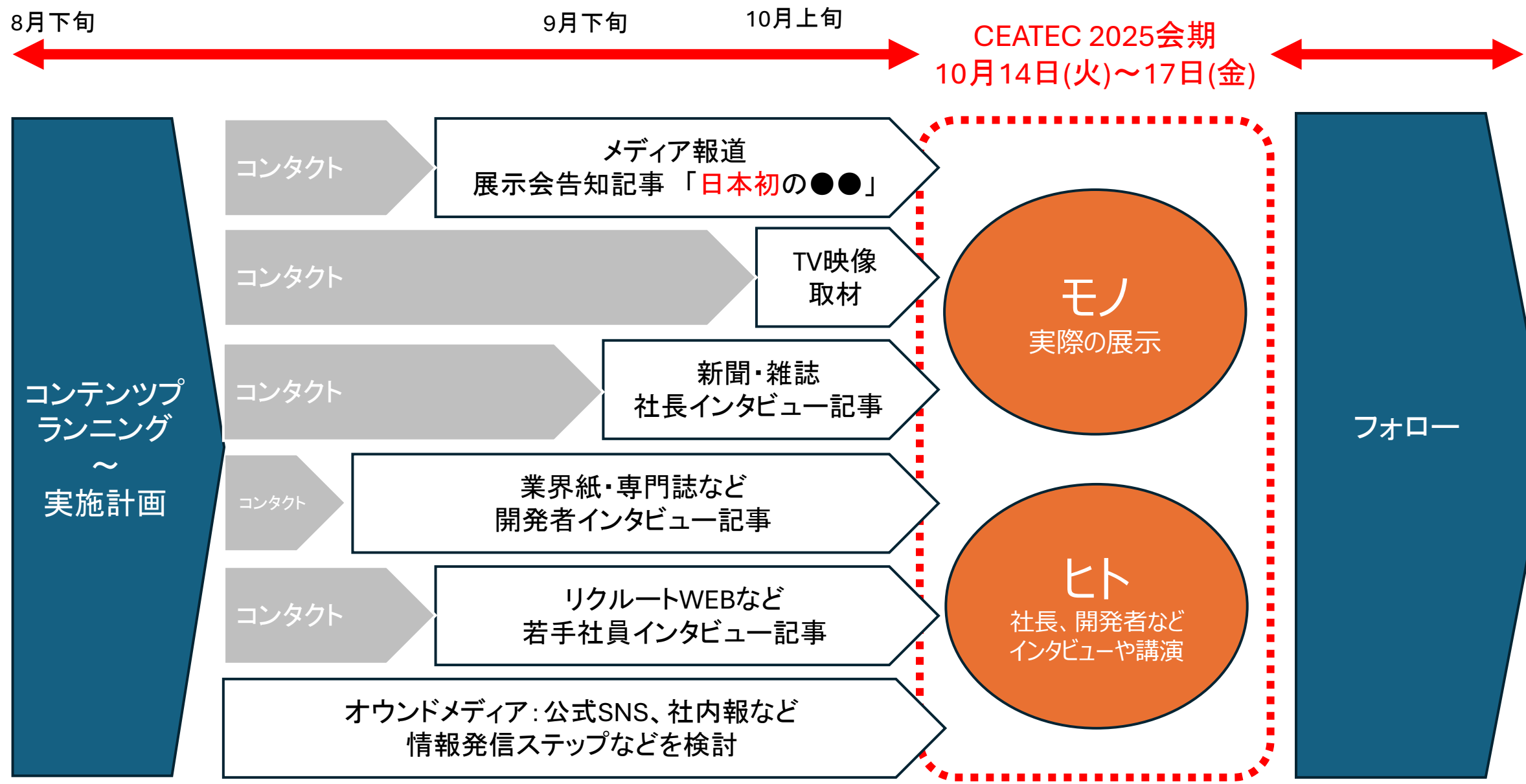
※原稿チェックを要求しない（できない）

<参考> 海外展示会でのPRプランニング

Before 3Month, After 2Month



例えば、CEATEC 2025でのPRスケジュールにすると。





協会について

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会 とは

一般企業の広報部門とPR業および PR業関連会社、学者、有識者などプロのPRパーソンで組織される団体。

研修事業、顕彰 事業、会員相互の交流事業、出版事業、資格試験 の実施など、広報・PRの発展に寄与しています。

1980年発足。2012年に内閣府より「公益社団法人」として認定されました。

協会の3つの特徴

① 同じ悩みの相談相手が見つかる

企業広報部の方が参加し、情報交換の場が多い。

② 知識・スキルの習得の場

セミナーや勉強会を通じ、早期に広報・PRの知識が習得。特にリスクなどは人気。

③ 評価・信頼

公益社団法人への加入メリット。広報資格のPRプランナーの所有メリット。
そして、PRアワードへ参加し、受賞による企業ブランドが高まること。



8月20日からPRアワード2025募集開始。 是非、応募へチャレンジ！

PRアワード 2025 募集開始

締切 10/15Wed 
公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会



2024年グランプリ受賞



アルバイトの立ちっぱなし問題解決を目指す
「座ってイイッスPROJECT」

エントリー会社：株式会社 マイナビ / 株式会社 博報堂 / 株式会社 TBWA HAKUHODO
事業主体：株式会社 マイナビ



2024年ゴールド受賞

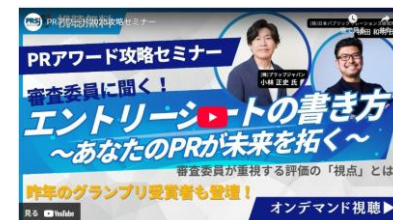


無名だったBtoBのニッチな下請け町工場を、
毎月2000人以上が殺到する人気企業に変えた
“ファンづくり活動”

エントリー会社：株式会社 島田電機製作所
事業主体：株式会社島田電機製作所



協会のサイトにて、8月5日(火)に開催いたしました
「PRアワード2025攻略セミナー」の
オンデマンド動画公開中。エントリーシートの書き方や、
審査団が注目点など大変参考になります。



ご参加いただきありがとうございました。

追加のご質問等がございましたら
下記のメールアドレス宛にご連絡をお願いいたします。



CEATEC 広報・PR 宛 : pr@ceatec.com